

平成 17 年 4 月 28 日
気象庁 気候・海洋気象部

配信資料に関する技術情報（気象編）第197号
- 海面水温格子点データのFTP形式による提供等について -

気象庁では、海面水温に関する格子点資料（GPV）を電文形式で提供していますが、最近の技術開発の成果をもとに、下記のとおり内容を充実させた海面水温の実況解析資料を FTP 形式により平成 17 年 7 月 1 日から新たに提供します。これに伴い、現行の電文形式による日本近海日別海面水温解析値、北西太平洋旬平均海面水温解析値の配信は、平成 17 年 10 月初旬に廃止します。

また、同じく電文形式で提供している全球波浪数値予報モデル格子点データ（2.5 度格子）についても、平成 13 年 8 月から FTP 形式により全球波浪数値予報モデル GPV（1.25 度格子）を提供していることから（配信資料に関する技術情報（気象編）第 89 号）、平成 17 年 10 月初旬に廃止します。

記

1. 新しく提供する格子点資料

資料名：北西太平洋海面水温格子点資料

提供開始日：平成 17 年 7 月 1 日

ファイル名：Z_C_RJTD_yyyyMMddhhmmss_OCN_GP_V_Rnwpa_Pss_ANALyyyyMMdd_grib2.bin
(yyyy：西暦年、MM：月、dd：日、hh：時刻（UTC）、mm：分、ss：秒)

ファイルサイズ：1 日 1 ファイル 約 75KB

レコード形式：国際気象通報式 FM94 GRIB 二進形式格子点資料気象通報式(第 2 版)(以下 GRIB 2)により格納

(GRIB2 の詳細については国際気象通報式・別冊を参照。また、提供データフォーマット等の詳細については、別紙 1 のとおり。)

提供時間：毎日 13 時頃

対象時刻：前々日 21 時～前日 21 時平均値を前日の日付として

領域：赤道～北緯 60 度、東経 100 度～180 度

格子点：等緯度等経度（0.25 度）

数値の単位：°K（絶対温度なので、273.15 を引くことで摂氏となる）

提供手段：FTP 形式

改善内容：これまでの電文形式の資料と比較し、船舶やブイなどの現場観測データに加えて、時間的、空間的に一様な情報が得られる衛星データの利用を拡大するなど解析方法の改善を行った。また、旬平均値から日別値（配信日前日の解析値）に変更するとともに、日本近海から北西太平洋域に解析域を拡大した。

* 本資料のサンプルデータとして、2005 年 4 月 17 日の北西太平洋海面水温値

「Z_C_RJTD_200504181300_OCN_GP_V_Rnwpa_Pss_ANAL20050417_grib2.bin」を提供する。
また、このサンプルデータから作成した海面水温分布図を別紙 2 に示す。

2. 配信を終了する格子点資料

資料名（ヘッダ）：日本近海日別海面水温解析値(OTCA98)

北西太平洋旬平均海面水温解析値(OTCT98)

全球波浪数値予報モデル格子点データ（H#X&88）

廃止日：平成 17 年 10 月初旬（次期アデス切替にあわせて）

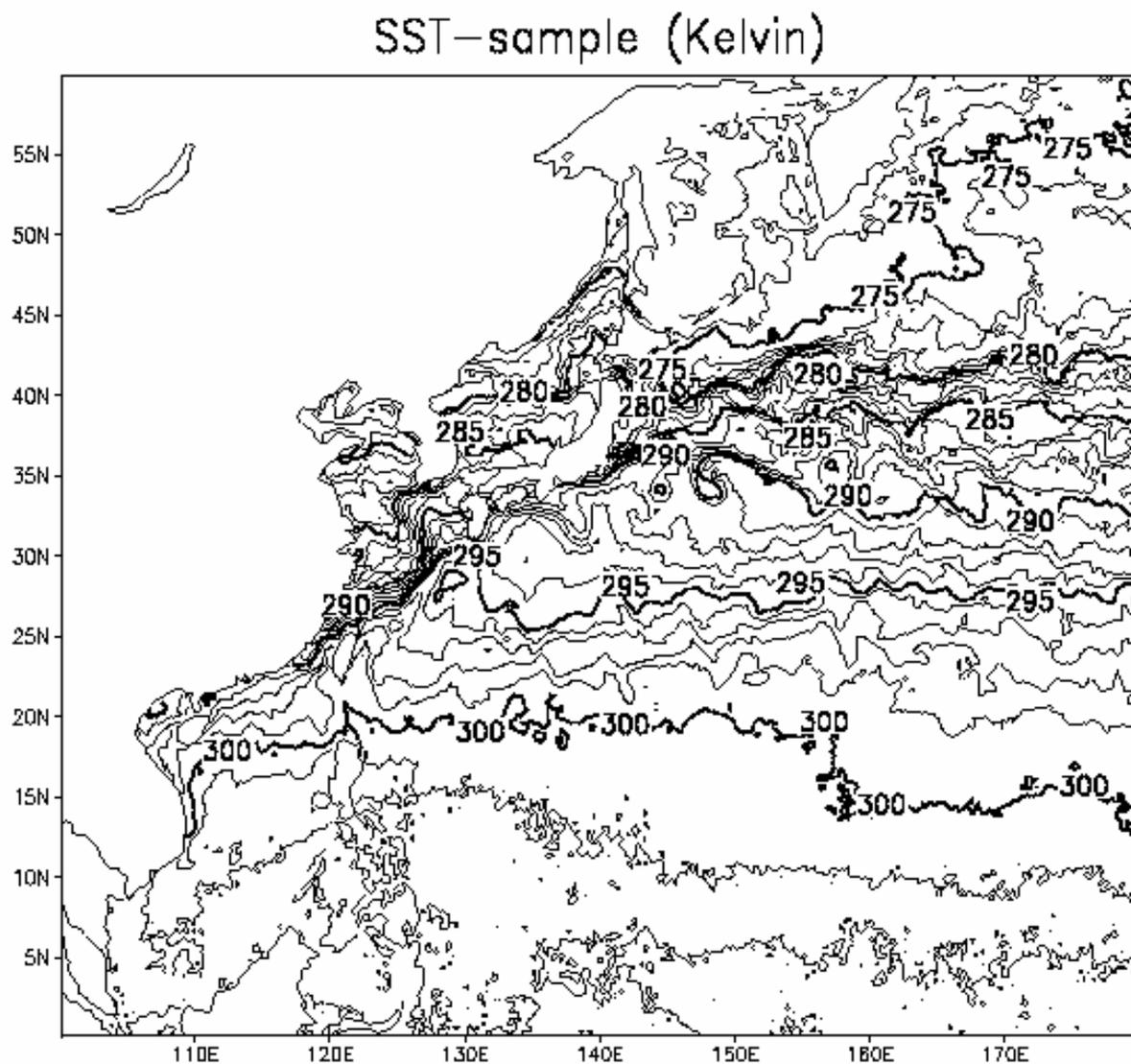
北西太平洋海面水温格子点資料に用いる GRIB2 のフォーマットおよびテンプレートの詳細

節番号	節の名称・該当テンプレート	オクテット	内容	表	値	備考	
第 0 節	指示節	1-4	GRIB		" GRIB "	国際アルファベット No.5 (CCITT IA5)	
		5-6	保留		missing		
		7	資料分野	符号表 0.0	10	海洋プロダクト	
		8	GRIB 版番号		2		
		9-16	GRIB 報全体の長さ		*****		
第 1 節	識別節	1-4	節の長さ		21		
		5	節番号		1		
		6-7	作成中枢の識別	共通符号表 C-1	34		
		8-9	作成副中枢		0		
		10	GRIB マスター表バージョン番号	符号表 1.0	2	現行運用バージョン番号	
		11	GRIB 地域表バージョン番号	符号表 1.1	1	地域表バージョン 1	
		12	参照時刻の意味	符号表 1.2	0	解析	
		13-14	資料の参照時刻 (年)		*****		
		15	資料の参照時刻 (月)		*****		
		16	資料の参照時刻 (日)		*****		
		17	資料の参照時刻 (時)		18		
		18	資料の参照時刻 (分)		0		
		19	資料の参照時刻 (秒)		0		
		20	作成ステータス	符号表 1.3	0	現業プロダクト	
		21	資料の種類	符号表 1.4	0	解析プロダクト	
第 2 節	地域使用節	不使用			省略		
第 3 節	格子系定義節	1-4	節の長さ		72		
		5	節番号		3		
		6	格子系定義の出典	符号表 3.0	0	符号表 3.1 参照	
		7-10	資料点数		76800	320 x 240	
		11	格子点数を定義するリストのオクテット数		0		
		12	格子点数を定義するリストの説明		0		
		13-14	格子系定義テンプレート番号	符号表 3.1	0	緯度・経度格子	
		15	地球の形状	符号表 3.2	6		
		16	地球球体の半径の尺度因子		missing		
		17-20	地球球体の尺度付き半径		missing		
		21	地球回転楕円体の長軸の尺度因子		missing		
		22-25	地球回転楕円体の長軸の尺度付きの長さ		missing		
		26	地球回転楕円体の短軸の尺度因子		missing		
		27-30	地球回転楕円体の短軸の尺度付きの長さ		missing		
		31-34	緯線に沿った格子点数		320		
	35-38	経線に沿った格子点数		240			
	39-42	原作成領域の基本角		0			
	43-46	端点の経度及び緯度並びに方向増分の定義に使われる基本角の細分		missing			
	47-50	最初の格子点の緯度	10-6 度単位	59875000			
	51-54	最初の格子点の経度	10-6 度単位	100125000			
	55	分解能及び成分フラグ	フラグ表 3.3	0x30			
	56-59	最後の格子点の緯度	10-6 度単位	125000			
	60-63	最後の格子点の経度	10-6 度単位	179875000			
	64-67	i 方向の増分	10-6 度単位	250000			
	68-71	j 方向の増分	10-6 度単位	250000			
	72	走査モード	フラグ表 3.4	0x00			
	第 4 節	プロダクト定義節	1-4	節の長さ		34	
			5	節番号		4	
			6-7	テンプレート直後の座標値の数		0	
			8-9	プロダクト定義テンプレート番号	符号表 4.0	0	
10			パラメータカテゴリー	符合表 4.1	3	海水面の特性	
		11	パラメータ番号	符号表 4.2	0	海面水温	
		12	作成処理の種類	符号表 4.3	0	解析	

第 4 節 (つづき)	ここまで テンプレート 4.0	13	背景作成処理識別符	JMA 定義	210	海面水温解析
		14	解析又は予報の作成処理識別符		missing	
		15~16	観測資料の参照時刻からの締切時間(時)		1	
		17	観測資料の参照時刻からの締切時間(分)		30	
		18	期間の単位の指示符	符号表 4.4	1	時
		19-22	予報時間		0	
		23	第 1 固定面の種類	符号表 4.5	1	地面又は水面
		24	第 1 固定面の尺度因子		missing	
		25-28	第 1 固定面の尺度付きの値		missing	
		29	第 2 固定面の種類		missing	
		30	第 2 固定面の尺度因子		missing	
		31~34	第 2 固定面の尺度付きの値		missing	
		第 5 節	資料表現節 ここから テンプレート 5.0	1~4	節の長さ	
5	節番号				5	
6~9	資料点の数				*****	
10~11	資料表現テンプレート番号			符号表 5.0	0	格子点資料-単純圧縮
12~15	参照値(R)				*****	
16~17	2進尺度因子				-4	
18~19	10進尺度因子				0	
第 5 節	ここまで テンプレート 5.0	20	ビット数		*****	
		21	原資料場の値の種類	符号表 5.1	0	浮動小数点
第 6 節	ビットマップ 節	1~4	節の長さ		9606	(320x240)/8+6
		5	節の番号		6	
		6	ビットマップ指示符	符号表 6.0	0	ビットマップ適用
		7~9606	ビットマップ		1 or 0	0:欠損値 1:非欠損値 ビット毎に記述
第 7 節	資料節	1~4	節の長さ(nn)		*****	
		5	節の番号		7	
		6-nn	二進資料値-尺度付き資料のビット列		*****	資料テンプレート7.0で記述された形式
第 8 節	終端節	1~4	7777		" 7777 "	国際アルファベット No.5 (CCITT IA5)

! 値が「missing」の場合、そのデータは全ビット1の値、「*****」は可変を示す。

別添サンプルデータから作成した北西太平洋海面水温分布図は、以下の通り。



図．北西太平洋海面水温分布図（°K）